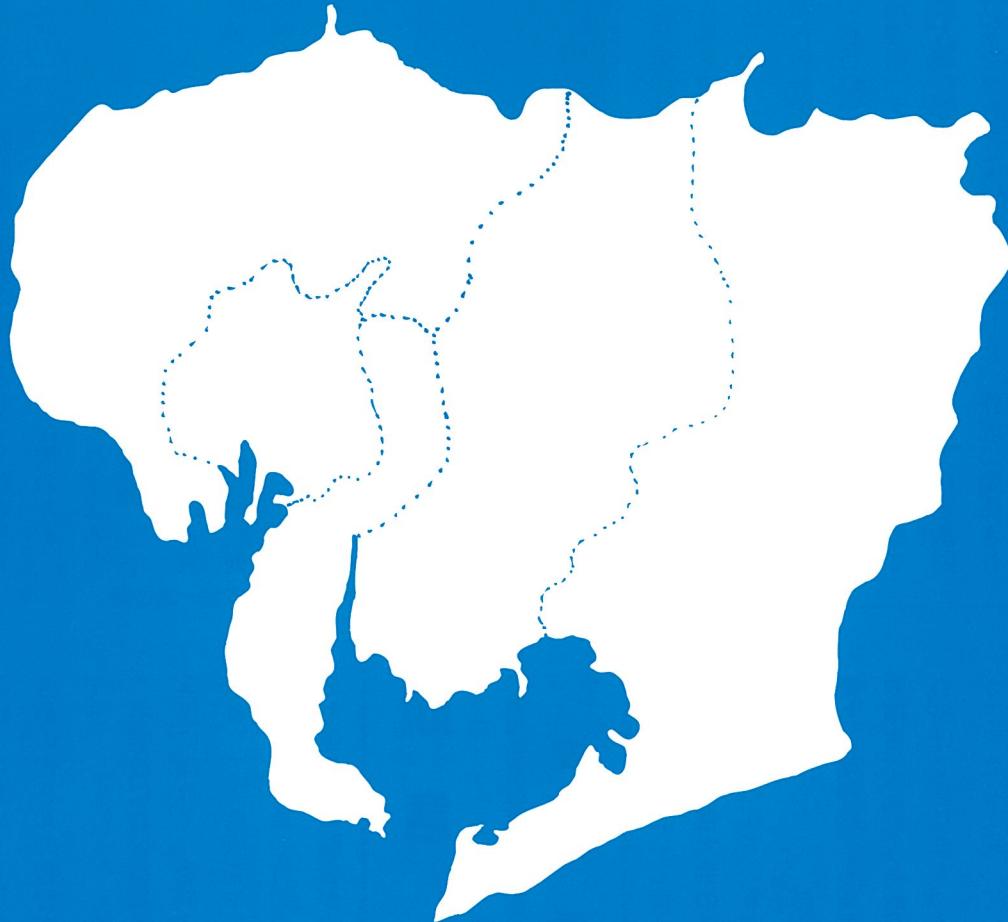


# 観の眼



## —— 目 次 ——

卷頭言	1	八段合格者	13
第9回全日本選抜八段優勝大会	2	七段女子合格者	14
県剣連資料室の整備	3	おめでとう	15
愛知女子剣道（前編）	4	平成23年・24年度役員	17
地区事務局から	8	平成23年度事業計画	18
道場連盟だより	9	剣道・居合道・杖道 審査料・登録料一覧	21
居合道・杖道	10	愛剣連ホームページ案内	21
高体連の事業より	11	計報	22
中体連の事業より	12	各地区連盟所在地	22

第35号



財団  
法人

愛知県剣道連盟



な考え方の人たちがいて盛んになります。このように女子剣道には色々な要素があります。剑道をベースにしていきたいなどなど様々な思いで取り組んでおられます。

今年の観の眼では、先の女性による剣道七段が生まれた背景は何なのか?どうな活動をしているのだろうか?そんな視点に立つてこのレポートをまとめてみようと思います。

剣道のすそ野を広げようと頑張つておられる女性剣士も数多くおりま

す。健康のためとか、余暇の活用・

ストレス回避、剣道仲間とだべりた

い、子供を抜けたい、剣道一家で生きる喜びを共有したい、人生の喜び

を剣道をベースにしていきたいなどなど様々な思いで取り組んでおられ

ます。このように女子剣道には色々な考え方の人たちがいて盛んになつ

## はじめに

# 愛知女子剣道（前編）

てきております。

表1 代表者、稽古場所、頻度

( )は代表者	稽古場所	頻度
東三河 (小林尚美)	(稽古場確保の検討)	(現状では他地区への出稽古)
西三河 (笛井美幸)	知立市福祉体育館	月1回第2金曜
名古屋 (東由美子)	露橋スポーツセンター or 桃桜島スポーツセンター	月1回amまたはpmも
尾張 (東朱美)	岩倉総合体育センター	毎月第3水曜am (女子のみ) 年5回 (内2回は講習会)
尾南 (山崎広子)	新日鉄剣道場	年7回 第2土曜am

表2 5地区高段者人数構成

	東三河	西三河	名古屋	尾張	尾南	合計
7段	0	1	0	2	1	4
6段	0	9	10	13	3	35
5段	10	18	47	26	10	111
4段	25	55	14	79	24	197

表3 女子部の課題・要望のこと

東三河	仕事を持つ会員が多く、平日の県講習会参加者が少ない。 高段者の誕生・当地区合同稽古会の創設が望まれます。
西三河	県主催行事への参加が少ない（講習会や6、7段講習会） 審判技術の向上のため、地区大会女性審判員の積極的な参加
名古屋	予算面でバックアップを望みたい。会場費だけでも不足している。 5地区団体戦を要望。女子のみで運営を希望したい。
尾張	女子部として使える予算が欲しい・若い人の入部が少ない。 5地区対抗戦を要望
尾南	県の稽古会に出る人が少ない。 女子会員拡大のための啓蒙活動。

各地の活動を知るためにいくつかのアンケートを実施してみました。県内の五地区女子剣道の実態を把握し、それぞれの立場でこれから何をすればとの思いからです。

アンケートにより、代表者・稽古場所・内容等についてある程度分かれました（表1）。初段から七段までに設立され、百年以上続く道場からの資料寄贈がありました。



決勝戦 東良美教士—亀井範士



三回戦 松田教士—東良美教士

亀井範士が、裏から、表からと強入賞であった、地元愛知の東良美教士と熊本の亀井徹範士の対戦、会場が固唾をのんで見入った。

地元の東良美教士の初優勝に、会場からは万雷の拍手が鳴り響いた。表彰式では内閣総理大臣杯が東良美教士に授与され、祈りの中での第九回全日本選抜剣道八段優勝大会が終了した。



く攻める。東教士が出端の「コテ」を打つが決まらず、お互いが「ツキ」を繰り出す。亀井範士の上下に攻めの「コテ」決まらず、あつという間に延長戦。そして東教士の豪快な「メン」がきました。

地元の東良美教士の初優勝に、会場からは万雷の拍手が鳴り響いた。表彰式では内閣総理大臣杯が東良美教士に授与され、祈りの中での第九回全日本選抜剣道八段優勝大会が終了した。

の未整理資料が山積みされている。これを整理して資料室としての機能を持たせるには、大変な労力が必要となるが、あまり急ぐ必要はない。

資料の整理棚や展示ケースの配置、資料分類・整理の方針を定めて、資料室を訪れる方々に利用しやすいものとなるよう、着実に進めることができ必要である

ばかりである。

中でも目を引くのは、おそらくされたことが有名であるが、山岡の無刀流を超えて小野派一黒光りする堅固な「極太竹刀」である。「極太竹刀」は山岡鉄舟の一

## 県剣連資料室の整備

杉山道場からの寄贈品

刀正伝無刀流で使用されたことをお勧めしたい。

（広報委員会）

道場創設のころに使用されていた、「極太竹刀」が使用されてきたのではないかという、剣道史の記述にも影響を与えた。ぜひ一度資料室を訪れて、この竹刀を手に取って、その重さを実感していただけ

刀正伝無刀流で使用されたことをお勧めしたい。

（広報委員会）

刀正伝無刀流で使用されたことをお勧めしたい。

（広報委員会）

刀正伝無刀流で使用されたことをお勧めしたい。

（広報委員会）

刀正伝無刀流で使用されたことをお勧めしたい。

（広報委員会）

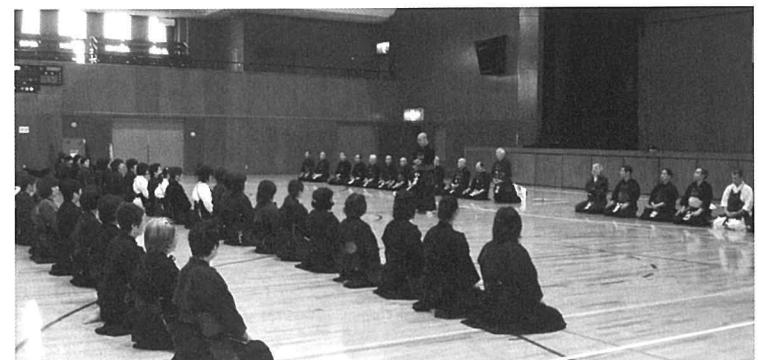
うと情報収集に努めましたが、結果的に西三河、尾南、名古屋地区主体の記事になってしまったことは否めません。地理的に広大で、人數的にも多く、活発に活動している尾張地区やこれから躍進していこうとしている東三河の活動については現場を訪れることができず情報をを集められませんでした。この点を尾張・東三河の皆さんにはお詫びしたいと思います。

それでは諸活動について記述してまいりたいと思います。

## 県主催の女子稽古会も熱心に

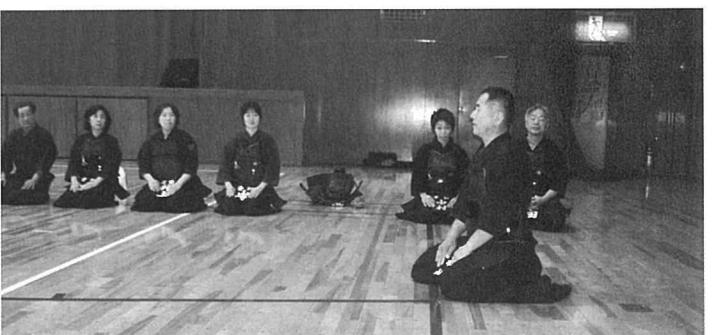
年間六回地区ごとに一回の開催がされております。先月五月の状況を見てみましょう。五月二十七日知立市福祉体育館において西三河担当の稽古会が開催されました。この時の参加者は尾張12名（指導者8名）尾南2名（5名）西三河29名（13名）東三河4名（2名）名古屋6名（7名）三重県から6名計59名（指導者35名）総計94名でした。時間割はざっとこんな具合です。

十時なりました。全員が整列しまず、笠井さん（西三河代表）の司会により進行されます。初めに山本会



挨拶される山本重夫会長

長、安部理事長よりご挨拶があり、開催元を代表して堀山理事長から歓迎のご挨拶と続きます。その後準備体操を行い、十時十分頃から松下先生の指導により基本を主体にした稽古を行います。示範する松下先生の軽快な跳躍素振り、打ち込みをイメージして十時四十分まで相互に反復練習をします。十分ほど休憩して十時五十分より四十分ほど指導稽



歓迎の挨拶をされる堀山先生  
(左から2人目、東・井上・山崎・中村7段)

古と称して、男性指導者、女子七段の先生方が元立ちになってしっかりと汗を流します。最後に整列し型どりの静座により十一時半過ぎにはすべてが終了します。指導の先生方は皆さん元気一杯。対する女性群も遠慮なく打ち込んでいきます。稽古は苦しいかもしれませんが稽古後は爽快な気分に満足な人たちが多いことでしょう。

会員はほとんどの人が仕事を持つてながらの稽古をしています。最高年齢は七十三歳の方です。この方は二年前まで、何と北区から露橋・枇杷島スポーツセンターまで自転車に防具を載せて稽古に参加されていました。他に2、3名の方も自転車で駆け付けます。会員は32名ですが、学士の誕生に至ったのであります。



指導される松下先生

## 西三河・知立市の活動を紹介

つぎに西三河の活動の一端を、笠井美幸さん（西三河代表、剣道六段）から紹介してもらいましょう。

西三河女子部の稽古は、知立市福祉体育館内の誠心館道場において、講習会等を含めて月一回第二金曜日に行っております。内容的には審判・形・実技です。特徴的な活動と言えば、年一回実施している西三河女子剣道交流試合が挙げられると思います。この大会の趣旨は、「女性剣士が集まり、剣道を楽しみ、友好と親睦を深め技術の向上を目指し豊かな人生を送るための一助とする」としてあります。試合方法は基本1本

生時代に稽古をしていて、家庭を持つてから半分くらいの方が稽古を再開しております。また、家族で稽古している方は21名もいます。全員で稽古している家庭が9組もいます。例えば、今回七段になられた4名の方々も中村登志子さん、東朱美さんはご主人も剣道、山崎広子さんはご主人の他家族全員で剣道、石原たまみさんは、お父様が剣道をされておられます。

## 誠心館の誕生と現在をルポ

（これは判定）と試合2本の3本勝負です。優勝者にはランの花が贈られるという発想。この他、女性講師による審判講習会、形講習会、実技講習会を行っています。

この誠心館道場では、西三河地区的市町を主体とした女性が活動する集まりがあります。毎週水曜日の午前中、岡崎、豊田、豊川、高浜、名古屋等からかなり熱心なご婦人方が集まってまいります。何がこんなに熱くさせるのか？そのあたりにスポットを当ててみたいと思います。

まずこの道場における女子剣道ができるといきさつから生まれたのでしょうか？主任指導者の加藤英夫先生と当時を良く知る永田操さんに聞いてみました。

県レベルの女子剣道のスタートは、昭和六十年頃に尾張の山本事務局長から当時中京女子短期大学の指導をされたいた福田俊雄先生らに女子剣道を始めるので集まれとの呼びかけがあつたそうです。五地区的女子数名、例えば尾南の高橋耀子さんや泉美弥子さんらが一宮体育館での稽



誠心館 指導される加藤先生



誠心館 日本剣道形を打つ会員の皆さん

道場の入り口に「脚下照顧」の置物があります。これは、今は亡き福田先生の発案でつくられたものとのことです。現在では当道場の指導者として、加藤英夫先生、米田種司先生が引き継いでおられます。隣町の岡崎・豊田・名古屋等からも10名程度の先生方が参加されています。これまでお互いの基本稽古、面打ち、小手・面など基本技術得のパートナーを組み立てて実施しています。指導

の先生も基本重視のためか自発的に参加し、自らの訓練に努めると共に都度相手女子部員のアドバイスに余念がありません。十時から二十分間は日本剣道形の時間で、加藤先生からは特に小太刀の所を主眼に学ぶようになっています。十分ほど休息し、十時三十分から十一時十五分までは男性指導者に女子が掛るという内容。その後の十五分の十一時半までは男性指導者同士の稽古、隣では女子同士による基本稽古を行っています。恐らくこの女子部の元気さ・熱心さ・技の巧みさに加えてチームワークの良さを見るに県内はおろか日本でも有数な道場ではなかろうか、というのがアチコチの稽古を見てきた指導者の弁。また、この道場では年末・年始の食事会、昇段者のお祝い会などもおこなつており、女子剣道のあり方に関する見本的な活動をしているものと言えそうです。

地区事務局から

【名古屋市剣道連盟】

の先生も基本重視のためか自発的に参加し、自らの訓練に努めると共に都度相手女子部員のアドバイスに余念がありません。十時から二十分間は日本剣道形の時間で、加藤先生からは特に小太刀の所を主眼に学ぶようになっています。十分ほど休息し、十時三十分から十一時十五分までは男性指導者に女子が掛るという内容。その後の十五分の十一時半までは男性指導者同士の稽古、隣では女子同士による基本稽古を行っています。恐らくこの女子部の元気さ・熱心さ・技の巧みさに加えてチームワークの良さを見るに県内はおろか日本でも有数な道場ではなかろうか、というのがアチコチの稽古を見てきた指導者の弁。また、この道場では年末・年始の食事会、昇段者のお祝い会などもおこなつており、女子剣道のあり方に関する見本的な活動をしているものと言えそうです。



## 知多市鍊成会における女子指導陣 と子供たち（後ろ姿は森島先生）

## 幼少年の指導には、 不満が一歩も似合ひ

**女性がよく似合う**

剣道強化をはかるうえで、中学生の育成強化が重要と考え、木刀による剣道基本技稽古法が級審査に導入されたのを機会に、小中体連代表の福島哲哉先生等と協議を行いました。その結果、名古屋市中学校剣道部顧問の定例会（以前から一〇〇回以上実施されている剣道講習会）への市剣連の参画がきまり、年間七回の定期例会のうち四回を、市剣連と合同で行う講習会としました。

## 【尾張剣道連盟】

だけでなく、基礎・基本である足さばきや素振りといった内容も含め、防具を着装しての剣道基本技稽古法段位取得のための日本剣道形の稽古も、また、講師、先生全員が元に立ち、打込み、かかり稽古・地稽古と盛りだくさんの内容となっていますが、生徒たちは明るく、活気あふれる稽古に励んでいます。

お互いの基本稽古の時は、学校の先生方も指導にあたり、きめ細かい講習です。

中学校の技術レベルを上げると共に基礎・基本がしっかりとできる子供達の育成を目指し、これからも継続して行きます。

## 【尾張剣道連盟】

博之先生、東良美先生、山崎尚先生の教士八段の先生方を軸に若手教士七段の先生と組んで指導にあたっています。会を重ねるごとに学校顧問の先生方も、生徒たちと一緒に習得ができ、中学生にとつても十分な効果が得られると多くの学校から参加があり、多いときは男女合わせて三八〇名が集まる講習会となつていま

講習会の内容は、木刀の稽古指導

と言う事で、平成二十一年度の六段以上の講習会は、居合道の梶田俊充教士七段を講師としてお招きし、日本刀の構造から取り扱い、手入れ

(事務局 吉原辰美)

尾南地区剣道連盟

一 第五回 メディライフ杯

# 【尾南地区剣道連盟】

## — 第五回メディライフ杯 マスターーズ剣道大会 —

が開催され、平成二十二年度には第

五回を迎えることができました。平成二十二年度は、第五回の記念大会にて、第三回記念文元主

育館アスカムにおいて、一〇〇名の大會として、範士ハ段大嶺科文先生をお招きし、十月十七日愛知製鋼体

剣士が参加し、交流と健康増進を目的に、盛大に開催されました。

各年代とも、和氣あいあいとした  
中に、熱気のこもった試合が行われ

ました。特に拝見試合では、八十歳を超えた和田会長や石川先生が

女性剣士を相手に見事な剣さばきを披露され、まさに「生涯剣道」の範

を示されました。その後、大嶋先生の模範稽古を拝見し、参加者全員で稽古会を行いました。

閉会式では、大嶽先生から「参加

会では決して見ることができない和やかさで明るく楽しそうにしている

姿が印象に残りました。」と講評をい

女子部の活動について色々記述してまいりました。内容的には良い点これから改善していく点などあると 思います。こういうことはいつの時代でもどんな社会でもあることです。それには女子部や女性の声をよく聴くことが大切なことだと思います。また尾張や東三河の活動について はもっと知りたいし紹介するネタには事欠かないと思います。次回は尾張と東三河の皆さまからの記事に期待したいと思います。

「若」からとった名の大会です。今年も六月五日知立市福祉体育館で行わされました。この大会は団体戦で、小學生の部は三人制とし、中學生以上は五人一組とのことです。参加チームは小学生38チーム、中学生98チーム、高校生41チーム、大学・一般部17チームでした。この大会は、今年三十四回を数え、昨年から愛知県剣道連盟も後援されるなどますます伝統の大会に磨きを掛け進化しています。

「ご尽力を賜り大会を盛会に終えることができ、心から感謝いたしております。

【東三河剣道連盟】

東三河剣道連盟の最大行事は、六月第一土曜日に開催している武徳祭である。一般男子・一般女子・高校男女・中学男女・少年男女の部を行い、十コートで千人弱が集まる、個人戦での大会である。地域の剣道発展を願つての取り組みであり、会場は選手や応援者で盛會となり、午後四時まで展開される。そのため審判員の先生方も八十名以上の方々にご指導をお願いしている。

【西三河剣道連盟】

西三河剣道連盟では、今期大幅な役員体制の変更がなされ、新たな心構えで西三河全地区剣道連盟の更なる発展に向かって奮起洋々と出発いたしました。

務として遵守しなければならない事務を認識していただかなくてはならぬ。主催者としては、現在も実施している竹刀検査も、より以上適格に実施することが重要となります。このように、実施前に気の緩みが生じないようにして、終始感動を呼ぶひとつひとつの事業を安全且つ安心に遂行出来ることを期待したいものです。

また、今年度は県外遠征稽古会を実施したいと、担当部会が知恵を絞り検討進行中です。

道場連盟だより

東三河剣道連盟では、毎月第四土曜日に一般の稽古会を行い、形の練習を一時間、基本業の練習一時間、お互いの稽古一時間の、計三時間の設定で実施している。毎回多くの方が集まり、講師の畠山隆吉八段、市川武利七段とともに、自己の技能向上のため熱心に取り組んでいる。

平成二十三年度春の昇段審査会には、本連盟の過去最高の七百名にも及ぶ受験者となり、形講習会では、狭い中での講習となつた。剣道人口減少が取りざたされる昨今であるが

会員の安全と安心面において、最小限の運営側（主催者）の責任を果たすために賠償保険を、大会参加選手及び、審査受審者への傷害保険と併せて加入する方針により検討を重ねており近日中には加入実行出来る見通しが立ちました。しかし、これは事故に対する安全性を高めるものでない事は当然のことであり、「万一本の時」に対応する方策であります。事故を発生させない事前対策が重要です。各事業の開催時には、剣道具の安全点検を競技者個人が、当然の義

三月十一日に発生した東日本大震災によつて犠牲になられた方々に哀悼の意を表し、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。道場連盟では、三月十九日の研修会より義援金活動を行つています。七月まで活動を行い、ご協力いただいた義援金は全日本道場連盟に送り、東北地方等の道場連盟に被災状況に応じて配分される予定です。

道場連盟は、剣道界の底辺を構成する少年少女を対象とした事業を主



居合道・杖道

## 【審査規定の改正】 居合道委員長 松

平成二十二年四月一日審査規定が改正され、級位審査は、全日本剣道連盟居合一本目から十二一本目の中から「四級から二級までは三本」「一級は五本」が指定される事になり、現在施行されております。

現在施行されております。

水野隆

万里图

日本角道連盟では初段の審査資格年齢の引き下げが、平成二十三年四月一日付けで改正されました。改定の内容は、初段の受審資格が「級受有者で、中学二年生以上の者」であったのを「級受有者で、満十三歳以上の者」に変更されました。

今年で三回目となる全角矢沢道講習会による講習会が、居合道範士八段小倉昇先生を迎へ、平成二十二年十二月十八・十九日に、中村スポーツセンターにおいて、山本会長、藤股理事長、北村事務局長ご臨席の下に開催されました。

刀の運劍を示されました。剣を柔らかく使うには、途中動作を意識して行うから滞り遅くなる。無意識（何千、何万回の稽古）に行うから「スー・パッ」と次の動作の極めに続ける事が出来る。先生は脱力による体捌き

これに伴い愛知県剣道連盟では、準備期間を置いて、平成二十三年夏の審査より実施する事になりました。段位審査には学科試験が課せられます。「居合道教本」「居合道の訓」を熟読して下さい。

これは、剣道・居合道共に適用されるもので、日本に居住する外国人

講師による講習会が、居合道範士八段小倉昇先生を迎へ、平成二十二年十二月十八・十九日に、中村スポーツセンターにおいて、山本会長、勝股理事長、北村事務局長ご臨席の下に開催されました。

一日目は、会長の歓迎挨拶と講習会への激励に続き、小倉先生の「初めての名古屋です」のお話もそこそこに、すぐに講習会へと入りました。まず全剣蓮の基本方針としての足と体捌きの重要性について、特に三、六、八、十本目の理解の不十分さが指摘されました。自ら足による送り足を数十メートルにわたり数回

三本目では、刀で実際に打たれて、受流した瞬間の体捌きによる刀の運劍を示されました。剣を柔らかく使うには、途中動作を意識して行うから滯り遅くなる。無意識（何千、何万回の稽古）に行うから「スープ」（ぱつ）と次の動作の極めに続ける事が出来る。先生は脱力による体捌きを最も基本とされて、力を入れないで柔らかく刀を振る事により、刀は働き、何本抜いても疲れない、そして楽しくなる居合が出来ると協調されていました。

としています。一人でも多くの子ども達が生涯にわたって長く剣道を続けて行けるために、正しい剣道の発展・普及に努めることこそ、指導者にとって大切な責務であると考えます。

道場連盟は大会と研修会（子ども達の親睦交流、技術向上）を一本の柱として位置づけて事業を開拓しています。事業のたびに、愛知県剣道連盟の諸先生方から暖かいご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

剣道界の発展と、地域社会に貢献できる人材育成のために、道場連盟は微力ながらも師弟同行の精神で、今後も活動に取り組んで行きます。

（現在、道場連盟には六七団体が加



福地2—3小池（新潟）  
福地1—3小倉日新館（福岡）  
(決勝トーナメント) 1回戦敗退

矢作北0—4三股（宮崎）  
(予選リーグ) 2位敗退

（女子の部）

（リーグ本数負け）

平坂1—1大分東陽（大分）  
平坂3—1平岡緑（北海道）

個人戦

（男子の部）

久田松メメー メ曾我

（九州学院..熊本）

久田松コ一 長井（逆井..千葉）  
久田松メーメ田中（三股..宮崎）

兵藤コ一 安藤（泉..秋田）  
兵藤コメー 柳（笠懸..群馬）

兵藤一メ 勇 岸（高岡..宮崎）  
兵藤一メ 勇 勇（橘..長崎）

（小倉日新館..福岡）  
※久田松、兵藤ともにベスト十六

（女子の部）

乗田メメー 石田（橘..長崎）  
乗田メー 北川（水口..滋賀）  
乗田メメー 野村（松江第一..島根）

乗田メメー 野村（松江第一..島根）  
宮内 コーメメ松本（那賀川..徳島）

※乗田はベスト十六

## 八段合格者

### 【八段審査合格について】

堀山 健治

去年五月の審査で八段を頂くことができました。受審から十一年、二十二回目でした。剣道の場に出ると、やつと八段という実感が湧いてくるようになります。

この十一年という期間の修行は長く辛いものでした。しかし、得るものも沢山ありました。

八段の受審資格年齢は四十六歳、昔は四十八歳でした。この年齢は体力的にちょうど下り坂に当るのではあります。修行を続けていないと、生半可なことでは到底ついて行けない年齢です。

五十を過ぎればさらに加速度を増します。攻防動作はできても、打突後の残心がしっかりとれない。体勢が崩れてしまう。足腰の衰えです。構え→攻防→残心という一連の動作をしっかりと行なうことが、合格の一つの要因かと思います。

### 【八段審査合格について】

倉成 健治

剣道八段を頂いてちょうど一年が経過しますが、今思えばよく八段審査に合格したなと思います。これも私が指導して頂いた諸先生はじめ剣友、後輩の皆様のおかげだと、本当に感謝致しております。

八段の修行ということで、これまで『剣道日本』や『剣道時代』に投

私は足の衰えを基本打突で感じ、毎日のように一時間程度歩きました。審査では、十分な足捌きができました。また、稽古は長くだらだらやらず、十分な気力で短くやりました。

八段審査中は自分の剣道が見えず、相手に集中し、打ち切ることでした。

審査時間の二分足らずを二回、集中を切らさず、雑念を入れず、ただ相

れからまた、本物を目指し修行したいと思つております。ご指導よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、合格に際しまして過分なるお祝いを頂きました。

この場をお借りし、お礼申し上げます。ありがとうございました。

稿させて頂きましたが、その文面と同じ内容になるかと思いますが、少しき書かせて頂きます。

一、まず、八段を受審するに当たつて、受審の一年前から八段講習会に申込み、八段に必要な練習方法、立会いの要領、作法を学びました。

また、八段の審査会場に行き、実際に審査を見学し、それから審査のビデオを撮り、情報の収集を行いました。

二、稽古以外では、体质の改善（食事）、剣道に必要な筋肉をつける（ウエイトトレーニング等）、着衣の工夫（防具、剣道着、袴）。

三、週三日以上の稽古日の確保（稽古だけでなく基本打ちを行う）。

四、稽古では、静止した状態から大きく強い打ち、攻め返しの表現と崩してからの打ち、打突後のスピードと残心までの一連の動作。

これらのことと反復練習し、定期的にビデオを撮り検証し、修正することを心がけました。特に稽古

のようない相手でも常に審査を意識し、約二〇秒間隔で技を発現する。

四、稽古では、静止した状態から大きく強い打ち、攻め返しの表現と崩してからの打ち、打突後のスピードと残心までの一連の動作。

これらのことと反復練習し、定期的にビデオを撮り検証し、修正することを心がけたことは、稽古相手がどうのようない相手でも常に審査を意識し、約二〇秒間隔で技を発現する。

五、稽古でも、名古屋で行われるので、返されても、出ばなを打たれても、技を途中で止めることなく最後の残心まで行う。そして連打（打ち

合い）をしないこととかけ声はもうこれ以上出ないくらいの声を発声しました。

五、審査で心がけたことは、一次審査では四回目ということもあり、一人目二人目ともに落ち着いて普段の稽古のような立会いができます。一次審査から二次審査まではかなりの待ち時間があるので、リラックスしつつ体を冷やさないよう、集中力を切らさないよう一人になつて臨みました。

二次審査では、一人目は一次審査同様の立会いができましたが、二人目は初太刀を上から面に乗られ、その後も面すりあげ面を打たれ、結局私の有効打突は小手の一本だけでした。最後まであきらめることなく技一本一本を打ち切ることに心がけ、悪い中にもなんとかまとめることができました。この時の感想として、いま満足感はありました。結果は、二人目の相手と私が合格しました。おわりに、八段の合格率は年齢を重ねれば重ねるほど確率が低くなっています。若いうちにぜひ挑戦していただきたいと思います。また八段は七段と違い、八段の修行を積まなければ重ねるほど確率が低くなっています。若いうちにぜひ挑戦していただきたいと思います。また八段は七段に挑戦している時は、夜は殆

## 感謝

東 朱美

### 七段女子合格者

山崎 広子

平成二十二年五月、十四回目の挑戦で思いもかけず七段に合格することができました。

私が合格できたことは奇跡にも近いもので、自分一人の力だけでは決して有り得ないことだったと思っていました。十三回落ち続けても頑張つています。十二回落ち続けても頑張つてやつてこられたのも、まわりの多くの人達に支えられ、励まされてきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

今はこれ以上のものは出せないと

いう満足感はありました。結果は、二人目の相手と私が合格しました。

おわりに、八段の合格率は年齢を重ねれば重ねるほど確率が低くなっています。若いうちにぜひ挑戦していただきたいと思います。また八段は七段と違い、八段の修行を積まなければ重ねるほど確率が低くなっています。若いうちにぜひ挑戦していただきたいと思います。また八段は七段に挑戦している時は、夜は殆

るようになりました。

愛知県の女子部の方々は皆さん熱く稽古に出してくれた主人と息子の協力と理解は、ありがたいものでした。

これからは、私が多くの人達から受けたこと教わったことを、他の人達へ少しでもお返しして行けたらと思います。そして「七段」に恥ずかしくないよう精進して行きたいと思います。

これからもご指導をよろしくお願ひいたします。本当にありがとうございます。

山崎 広子

平成二十二年五月十五日に枇杷島の会場で七段に合格させていただきました。合格できましたのも、これまでご指導いただいた先生方、剣道で出会った方々、地元の剣道仲間、そして家族の理解あつてのこと、心より感謝し、お礼申し上げます。

愛知県に転勤で引っ越しして来てからしばらくは剣道から離れていましたが、近所の剣道教室でやり始め、

今では他地区の先生方や、女子部の方々とも顔なじみになり、大会や、審判などで、お声をかけていただけ

るようになりました。

今回合格させていただきましたが、今までと変わりなく、仲良く楽しく皆さんと剣道が出来る様、地域、県連のお手伝いをして行きたいと思います。

## 中村 登志子

稽古不足を補つて下さいました。

**おめでとう**

剣道録士（二十二年五月六日）

（京都）

私は七段を挑戦し始めて七年、十五回目で合格しました。過去十四回の立ち会いと今回で何が違つたのかと考えると、稽古の気持ちと審査当日の心の持ち方だと思います。

不合格続きの私は、相手との攻防もなく自分勝手に間に入り、攻めたつもりでまた自分勝手に打突するという稽古でした。

七段には理合いと技前の仕事が大切と教えて頂きながら、それが表現できず、迷いに入り込んでいました。やはり自分には到底手の届かない段位と、楽な方向へ気持ちが向きました。そんな時、東朱美さんが合格されました。親友の合格で、私の心に火がつきました。七段になつた彼女の背中を見て、合格するとはこういうことなのだと、また学びました。

先をとること、応じ技も自分から攻めて引き出して打ちきること、自分勝手な剣道にならぬよう、稽古しました。以前から一人稽古と素振りはしていましたが、その一本一本に気が入りました。そうすると、不思議に気持ちが整つていきました。日々お世話になっている先生も、私の

審査当日は、何故かすつきりとしで心身共に軽く感じました。立ち会いが終り「良い面を打ったね」と言記憶は全く無く、自由な心で体が動いた感じでした。

今回、図らずも合格させて頂きましたが、自分で面を打つたが、自分では面を打つたが、十四回の不合格は私にどう記憶は全く無く、自分が面を打つて決して無駄ではなく、一回一回に反省があり、進化があり、目標は剣道七段合格でしたが、日々の生活や仕事に役立つ多くの事を学び、樂しく充実していました。私の合格がまた誰かの心に火をつけることができたら幸いです。

ご指導いただいた先生方、私を合格に導いてくれた親友に心から感謝致します。有り難うございました。



剣道五段（二十二年四月十一日）

（枇杷島）

富松利浩(32)  
奥川基生(35)  
高橋博美(35)  
吉井大樹(38)  
馬場栄次(38)  
清水康作(37)

近藤祐介(24)  
森近朋幸(24)  
今津 齊(29)  
日置康紀(25)  
齋塙祥太(25)  
戸田知得(25)

森修一(42)  
千石忠夫(45)  
福岡 忍(47)  
森利隆史(39)  
馬場栄次(38)  
塩屋美隆(43)

拓植祐一(34)  
野依康人(40)  
藤田泰弘(43)  
上田欣也(52)  
彦坂洋一(47)  
水野貴夫(43)  
山田信吾(38)  
平野俊輔(36)

堀江 誠(53)  
前田新吾(62)  
小出友久(58)  
岡地啓之(48)  
佐金榮一(57)  
小森 篁(63)

杖道録士（二十二年五月三日）  
（京都）

坂誠康(38)  
溝口夏樹(36)  
丸山和高(43)  
吉田正幸(45)  
石黒峰司(61)  
三尾恒介(83)  
東 朱美(53)

（枇杷島）

富松利浩(32)  
白井伸成(35)  
奥川基生(35)  
高橋博美(35)  
吉井大樹(38)  
馬場栄次(38)  
清水康作(37)

近藤祐介(24)  
森近朋幸(24)  
今津 齊(29)  
日置康紀(25)  
齋塙祥太(25)  
戸田知得(25)

森修一(42)  
千石忠夫(45)  
福岡 忍(47)  
森利隆史(39)  
馬場栄次(38)  
塩屋美隆(43)

拓植祐一(34)  
野依康人(40)  
藤田泰弘(43)  
上田欣也(52)  
彦坂洋一(47)  
水野貴夫(43)  
山田信吾(38)  
平野俊輔(36)

堀江 誠(53)  
前田新吾(62)  
小出友久(58)  
岡地啓之(48)  
佐金榮一(57)  
小森 篁(63)

杖道録士（二十二年五月三日）  
（京都）

坂誠康(38)  
溝口夏樹(36)  
丸山和高(43)  
吉田正幸(45)  
石黒峰司(61)  
三尾恒介(83)  
東 朱美(53)

（枇杷島）

（京都）

剣道五段（二十二年十一月二十一日）

（東京）

富松利浩(32)  
奥川基生(35)  
高橋博美(35)  
吉井大樹(38)  
馬場栄次(38)  
清水康作(37)

近藤祐介(24)  
森近朋幸(24)  
今津 齊(29)  
日置康紀(25)  
齋塙祥太(25)  
戸田知得(25)

森修一(42)  
千石忠夫(45)  
福岡 忍(47)  
森利隆史(39)  
馬場栄次(38)  
塩屋美隆(43)

拓植祐一(34)  
野依康人(40)  
藤田泰弘(43)  
上田欣也(52)  
彦坂洋一(47)  
水野貴夫(43)  
山田信吾(38)  
平野俊輔(36)

堀江 誠(53)  
前田新吾(62)  
小出友久(58)  
岡地啓之(48)  
佐金榮一(57)  
小森 篁(63)

杖道録士（二十二年五月三日）  
（京都）

坂誠康(38)  
溝口夏樹(36)  
丸山和高(43)  
吉田正幸(45)  
石黒峰司(61)  
三尾恒介(83)  
東 朱美(53)

（枇杷島）

富松利浩(32)  
白井伸成(35)  
奥川基生(35)  
高橋博美(35)  
吉井大樹(38)  
馬場栄次(38)  
清水康作(37)

近藤祐介(24)  
森近朋幸(24)  
今津 齊(29)  
日置康紀(25)  
齋塙祥太(25)  
戸田知得(25)

森修一(42)  
千石忠夫(45)  
福岡 忍(47)  
森利隆史(39)  
馬場栄次(38)  
塩屋美隆(43)

拓植祐一(34)  
野依康人(40)  
藤田泰弘(43)  
上田欣也(52)  
彦坂洋一(47)  
水野貴夫(43)  
山田信吾(38)  
平野俊輔(36)

堀江 誠(53)  
前田新吾(62)  
小出友久(58)  
岡地啓之(48)  
佐金榮一(57)  
小森 篁(63)

杖道録士（二十二年五月三日）  
（京都）

坂誠康(38)  
溝口夏樹(36)  
丸山和高(43)  
吉田正幸(45)  
石黒峰司(61)  
三尾恒介(83)  
東 朱美(53)

（枇杷島）

（京都）

稽古不足を補つて下さいました。

審査当日は、何故かすつきりとしで心身共に軽く感じました。立ち会いが終り「良い面を打ったね」と言記憶は全く無く、自分が面を打つたが、自分では面を打つたが、十四回の不合格は私にどう記憶は全く無く、自分が面を打つて決して無駄ではなく、一回一回に反省があり、進化があり、目標は剣道七段合格でしたが、日々の生活や仕事に役立つ多くの事を学び、樂しく充実していました。私の合格がまた誰かの心に火をつけることができたら幸いです。

ご指導いただいた先生方、私を合格に導いてくれた親友に心から感謝致します。有り難うございました。

木村美紀(38) 尾関美鈴(65)  
居合道七段（二十二年七月九日）  
(兵庫)

石川武聖(70)  
居合道五段（二十二年七月十九日）  
(中村)

河口 豊(45) 加藤美智子(50)  
居合道五段（二十二年十月三日）  
(福岡)

岡田和浩(24)  
岡田佑介(26)  
岡田和浩(24)  
岡田佑介(26)  
（蒲郡）

矢口治男(60)  
手嶋道雄(62)  
伊藤博文(67)  
（東京）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）

（京都）

小出友久(58) 杉浦勝之(63)  
居合道五段（二十二年五月六日）  
(京都)

岡地啓之(48)  
石黒有功(52)  
佐藤彰一(62)  
（京都）



## 平成23年度事業計画

12月			全剣連・県剣連・地区剣連その他行事			場所 時間		
1日	1水	1木	●全剣連開催	○全剣連開催	△県連開催	○東海地区剣連その他行事	場所 時間	時間
2日	2金	3木	▲県剣連稽古始め(剣・居・杖)	中村	14:00	1水	1木	1月
3日	3木	4火	●東海地区剣道合同稽古会	4水	19:00	2木	2月	
4日	4火	5木	●剣道合同稽古会	6木	19:00	3木	3月	
5日	5木	6水	●剣道合同稽古会	7土	19:00	4木	4月	
6日	6水	7木	●剣道合同稽古会	8木	10:00	5木	5月	
7日	7木	8木	●剣道合同稽古会	9木	10:00	6木	6月	
8日	8木	9木	●県剣連古始め(剣・居・杖)	10木	10:00	7木	7月	
9日	9木	10木	●名北支部高校1年生剣道大会	11木	10:00	8木	8月	
10日	10木	11木	●第19回東海学連剣道大会 未定	12木	10:00	9木	9月	
11日	11木	12木	●名南支部高校1年生剣道大会	13木	10:00	10木	10月	
12日	12木	13木	●居合道講習会(金劍連17・18日) 審査	14土	10:00	11木	11月	
13日	13木	14木	●居合道講習会(金劍連17・18日) 審査	15日	10:00	12木	12月	
14日	14木	15木	●居合道講習及び審査会(級～五段)	16木	10:00	13木	1月	
15日	15木	16木	●杖道六・七段審査会	17木	10:00	14土	2月	
16日	16木	17木	●杖道地区講習会(21・22日)	18木	10:00	15木	3月	
17日	17木	18日	●第14回高校全南北剣道選手権大会	19木	10:00	16木	4月	
18日	18日	19日	●第15回日本企業団女子剣道大会 東京都	20木	10:00	17木	5月	
19日	19日	20日	▲杖道講習及び審査会(級～五段)	21木	10:00	18木	6月	
20日	20日	21木	●杖道六・七段審査会	22木	10:00	19木	7月	
21日	21木	22木	●居合道・杖道合同稽古会	23木	10:00	20木	8月	
22日	22木	23木	●第28回中部地区剣道選手権大会	24木	10:00	21木	9月	
23日	23木	24木	●居合道・杖道合同稽古会	25木	10:00	22木	10月	
24日	24木	25木	●杖道六・七段審査会	26木	10:00	23木	11月	
25日	25木	26木	●居合道・杖道合同稽古会	27木	10:00	24木	12月	
26日	26木	27木	●第12回高校弓道選手権大会	28木	10:00	25木	1月	
27日	27木	28木	●第1回東海女子剣道選手権大会	29木	10:00	26木	2月	
28日	28木	29木	●第1回東海学生剣道新人優勝大会	30木	10:00	27木	3月	
29日	29木	30木	●第1回東海女子剣道選手権大会	31木	10:00	28木	4月	
30日	30木	31木	●第1回東海学生剣道選手権大会				5月	

備考 ●全剣連 ○全剣連開催と、△県連開催と、※その他 各古屋…毎月第2月曜日・第4月曜日(19:00) 審査 岐阜…毎月第4土曜日(19:00) 東三河…毎月第1日曜日(19:00) 豊橋市武道館 ※5、8、12、14月を除く

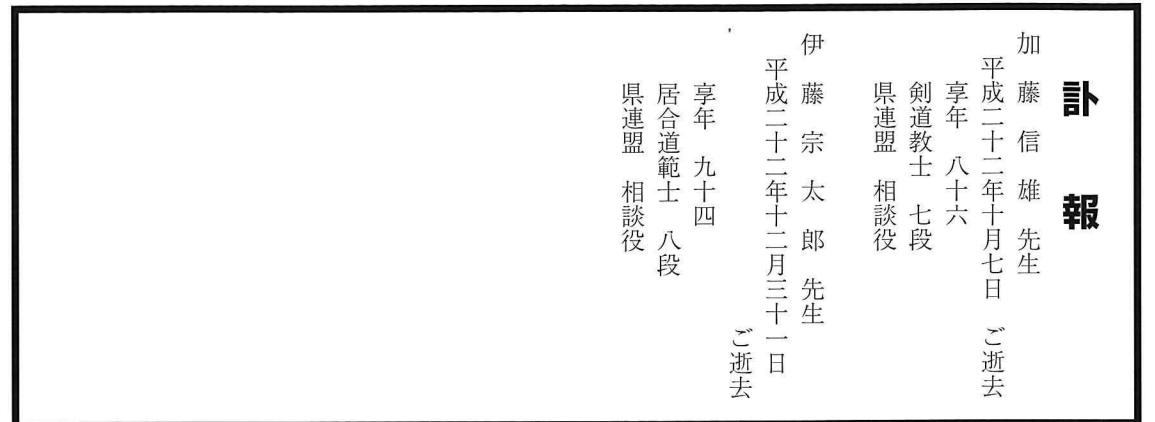
3

## 平成23年度事業計画

8月			全剣連・県剣連・地区剣連その他行事			場所 時間		
1日	1木	2火	●剣道合同稽古会	●県連	△県連開催	批杷島	19:00	1月
2日	2火	3水	※愛知県警察少年剣道大会	愛知県体育館				
3日	3水	4木	●東海地区剣道合同稽古会	日本カシス館	15:00			
4日	4木	5木	●第53回全国教職員剣道大会	福井県富井市	9:30			
5日	5木	6水	△東海地区剣道合同稽古会	日本カシス館	15:00			
6日	6水	7木	△西南剣道講習・審査会(初～三段)	東海市体育館	19:00			
7日	7木	8木	△東三河剣道実技審査会(初～三段)	豊川市武道館	9:00			
8日	8木	9木	●第58回全国高等学校剣道大会(9・12日)	菅森県弘前市	10:00			
9日	9木	10木	●第35回屋合道中央講習会(10・11日)	京都市	12:00			
10日	10木	11木	●第58回東海学生剣道大会(10・11日)	春日井市総体	12:00			
11日	11木	12木	●東海中学校総合体育大会(9・12日)	名古屋市	12:00			
12日	12木	13木	●第36回全国高等学校剣道大会(予定)	東京都	9:00			
13日	13木	14木	●第36回屋合道中央講習会(10・11日)	豊川市	12:00			
14日	14木	15木	△西南剣道実技審査会(初～三段)	東海市体育館	9:00			
15日	15木	16火	●剣道合同稽古会	批杷島	19:00			
16日	16火	17水	●杖道六・七段審査会	日本カシス館	10:00			
17水	17水	18木	●杖道六・七段審査会	長野県	10:00			
18木	18木	19木	●第55回全国高等学校剣道大会(17・18日)	山形県山形市	10:00			
19木	19木	20木	●第55回東西技術交流大会(17・18日)	大坂市	10:00			
20木	20木	21木	●第44回愛知県剣道別道手権大会	石川県	10:00			
21木	21木	22木	●第5回全国中学生剣道実技審査会	石川県	10:00			
22木	22木	23木	●体東洋剣道大会(23～25日)	兵庫県尼崎市	10:00			
23木	23木	24水	●第41回全国中学校剣道大会(23～25日)	三重県公武市	10:00			
24水	24水	25木	●第50回全国女子剣道選手権大会	安城市体育館	9:00			
25木	25木	26木	●剣道七段審査会	福岡県	9:30			
26木	26木	27木	●剣道六段審査会	中	13:00			
27木	27木	28木	●第63回愛知県青年大会	福岡県	9:30			
28木	28木	29木	△西三河剣道実技講習・審査会(初～三段)	西三河	9:00			
29木	29木	30木	●第3回東海学生剣道大会(予定)	豊橋市	10:00			
30木	30木	31水	●第23回東海学生剣道選手権大会	名古屋市	10:00			

財団法人 愛知県剣道連盟

10月			全剣連・県剣連・地区剣連その他行事			場所 時間		
1日	1木	2火	1木	△東海地区剣道合同稽古会	愛知県武道館	15:00	1火	2月
2日	2火	3水	2木	△第66回国民体育大会剣道大会(2～4日)	山口県下関市	15:00	2木	3月
3日	3水	4木	3木	△第28回中部地区剣道選手権大会(1～3段)	福井市総体	15:00	3木	4月
4日	4木	5木	4木	△張張剣道形講習・審査会(初～三段)	東京都立体育館	15:00	4木	5月
5日	5木	6水	5木	△剣道八段受審者講習会	豊橋市	19:00	5木	6月
6日	6水	7木	6木	△第21回高等学校剣道選手権大会(27～28日)	春日井市総体	19:00	6木	7月
7日	7木	8木	7木	△第3回東海女子剣道新人優勝大会	豊橋市	19:00	7木	8月
8日	8木	9木	8木	△第12回高校新入体育大会予選会(個人)	豊橋市	19:00	8木	9月
9日	9木	10木	9木	△第3回日本女子学生剣道選手権大会(個人)	豊橋市	19:00	9木	10月
10日	10木	11木	10木	△第30回日本女子学生剣道選手権大会(個人)	豊橋市	19:00	10木	11月
11日	11木	12木	11木	○第60回日本学生剣道大会(団体)	豊橋市	19:00	11木	12月
12日	12木	13木	12木	●教士称号筆記試験	東京都立体育館	10:00	12木	1月
13日	13木	14木	13木	△第6回受審者講習会	豊橋市	10:00	13木	2月
14日	14木	15木	14木	△第3回新人体育大会予選会(個人)	豊橋市	10:00	14木	3月
15日	15木	16火	15木	△第3回新人体育大会(団体)	豊橋市	10:00	15木	4月
16日	16火	17水	16火	△第6回受審者講習会	豊橋市	10:00	16火	5月
17日	17水	18木	17木	△第36回日本剣道大会(予定)	東京都	12:00	17木	6月
18日	18木	19木	18木	●第36回屋合道実技審査会(初～三段)	豊橋市	12:00	18木	7月
19日	19木	20木	19木	△尾張剣道実技講習会(初～三段)	豊橋市	9:30	19木	8月
20日	20木	21木	20木	●第36回屋合道実技講習会(初～三段)	豊橋市	9:30	20木	9月
21日	21木	22木	21木	△第46回日本学生剣道大会(団体)	愛媛県松山市	19:00	21木	10月
22日	22木	23木	22木	●第59回日本大学生剣道選手権大会(金鍔運)	東京都	19:00	22木	11月
23日	23木	24水	23木	△名古屋屋合道実技審査会(初～三段)	豊橋市	19:00	23木	12月
24日	24水	25木	24木	●第25回日本学生剣道選手権大会(金鍔運)	愛知県武道館	19:00	24木	1月
25日	25木	26木	25木	△剣道七段審査会	豊明市	19:00	25木	2月
26日	26木	27木	26木	●剣道八段受審者講習会	批杷島	19:00	26木	3月
27日	27木	28木	27木	●愛知県高校新入体育大会(個人)	豊明市	10:00	27木	4月
28日	28木	29木	28木	●第63回愛知県青年大会	豊明市	10:00	28木	5月
29日	29木	30木	29木	△西三河剣道実技講習・審査会(初～三段)	愛知県	10:00	29木	6月
30日	30木	31水	30木	●第23回東海学生剣道選手権大会	岩倉市	10:00	30木	7月



## 連盟所在地

尾張剣道連盟 理事長 渡邊香 事務局長 吉原振美  
〒491-0903 一宮市八幡4-1-28 一宮市武道館内  
TEL 0586-43-1023 FAX同じ

名古屋市剣道連盟 理事長 牧野武賢 事務局長 古賀萬須美  
〒454-0022 名古屋市中川区露橋1-31-20 富士見ビル2-G  
TEL 052-361-8073 FAX同じ

西三河剣道連盟 理事長 堀山健治 事務局長 手嶋道雄  
〒471-0813 豊田市野見山町3-78-14 手嶋様方  
TEL 0565-89-3274

東三河剣道連盟 理事長 白井孝一 事務局長 田中源五  
〒441-1206 豊川市篠田町割塚26-3  
TEL 0533-93-3621

尾南地区剣道連盟 理事長 光永勉 事務局長 山田政晴  
〒479-0862 常滑市小倉町5-48 山田様方  
TEL 0569-42-3895 FAX同じ

## 中日新聞社

成績の持参またはファックス先は以下の通りです。

◇本社(名古屋市中区3の丸1ノ6ノ1)  
FAX 052(201)4331

問い合わせは 電話 052(221)0793

◇豊橋支局(豊橋市八町通3ノ91)  
FAX 0532(54)4655

◇岡崎支局(岡崎市東明大寺町16ノ18)  
FAX 0564(25)1554

◇豊田支局(豊田市美山町3ノ34ノ34)  
FAX 0565(25)1118

## ◇一宮支局(一宮市大江1ノ13ノ13)

FAX 0586(72)5035

## ◇半田支局(半田市出口町1ノ45ノ18)

FAX 0569(23)2372

## ◇春日井支局(春日井市鳥居松町3ノ60)

FAX 0568(81)2797

## 読売新聞社

FAX 052(211)1085

取材に来てくれることもありますので、先ず一報を

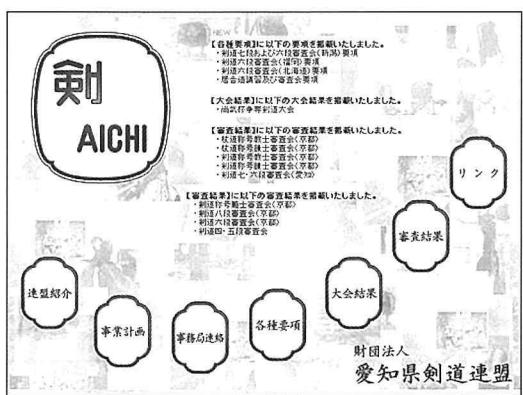
## 剣道・居合道・杖道

平成16年6月22日(改定)  
(財)愛知県剣道連盟

※消費税5%込み  
※審査日前日までに満70歳になつた方は、登録料半額  
※級受験に際し、加盟金(終身)5,000円を納入して、愛知県剣道連盟に加盟しなければなりません。  
※審査料には、各地区事務手数料・傷害保険料等が含まれております。

段・級	審査料	登録料
8 ~ 2級	1,000円	1,900円
1級	1,100円	2,500円
初段	2,000円	5,200円
式段	2,200円	6,100円
参段	3,100円	8,900円
四段	3,800円	11,000円
五段	4,800円	17,000円
六段	11,000円	37,200円
七段	14,000円	60,100円
八段	17,000円	87,200円
称号		
鍊士	17,400円	49,000円
教士	25,000円	70,000円
範士		105,000円

現在、各大会及び審査会の要項は、約二ヶ月前には当連盟ホームページに掲載しております。また大会申込書以外にも、審査会申込書、加盟(入会)手続書がダウンロード出来るようになりますので、必要な方は各種要項のページにあります剣道、居合道、杖道のタブよりご確認下さい。



<http://www.aichi-kendo.jp/>

大会結果、審査結果等は出来るだけ早い段階で掲載するよう努めおりますが、多少のお時間が要する場合もございますので何卒ご了承下さい。なお、全日本剣道連盟主催の大会結果や、審査会(六、七、八段、称号審査会)の合格者につきましては、全剣連ホームページに掲載後、当連盟ホームページに掲載いたします。当連盟のリンクページ、関連団体タブよりご確認いただけます。また岐阜剣連、三重剣連、静岡剣連ホームページへのリンクもしております。アセスは『愛知県剣道連盟』で検索していただき、下記アドレスを直接入力して下さい。

## 愛知県剣道連盟ホームページ案内

大会結果、審査結果等は出来るだけ早い段階で掲載するよう努めおりますが、多少のお時間要する場合もございますので何卒ご了承下さい。

大会結果や、審査会(六、七、八段、称号審査会)の合格者につきましては、全剣連ホームページに掲載後、当連盟ホームページに掲載いたします。

当連盟のリンクページ、関連団体タブよりご確認いただけます。

全剣連のホームページはページに掲載いたします。

当連盟のリンクページへのリンクもしております。

アセスは『愛知県剣道連盟』で検索していただき、下記アドレスを直接入力して下さい。

広報「観の眼」第三十五号

平成二十三年八月一日発行

財団法人 愛知県剣道連盟

〒461-0039

名古屋市中村区十王町十一番  
二十二号

電話(052)481-1009  
FAX(052)481-10095

題字・故竹田弘太郎名誉会長